



日本共産党東京都議団 ニューズ

大山とも子 だより

― 都民が主人公の東京へ ―

2011年
2月6日
No.291

発行

日本共産党東京都議会議員団

控室 電話 (5320) 7270
FAX (5388) 1790

連絡先

大山とも子事務所
新宿区住吉町11-25
電話 (3357) 3818
FAX (3353) 4912

◆ 都政に関するご意見・ご要望をお寄せください！

高齢者も子育ても 安心の 日の出町に 行ってきました



75歳以上の医療費無料化で有名な日の出町ですが、医療費助成だけでなく、高齢者が健康に生きがいをもつてくらせるような様々な施策を充実させていました。

小学校区一カ所（歩いて行ける距離）に一カ所の老人福祉センターがあり、様々なサークルが活動したり、自由に過ごせる場所もあり、高齢者の居場所であり、情報交換の場にもなっています。

うかがった時は、体操と手芸と絵手紙のグループが活動していました。地元つるつる温泉のお湯を使ったお風呂も併設されていて、誰でも入れます（高齢者百円）。歩行のためのプールも、小さいもの

日の出町・平井老人福祉センターで外出支援バスを待つ高齢者（日の出町社会福祉協議会のホームページから）

ですがついていきます。「足が弱ってきた方が、歩行のプールで定期的に運動したら、杖なしで歩けるようになったと喜んでいいる」と、地元の折田町議さんが話してくれました。

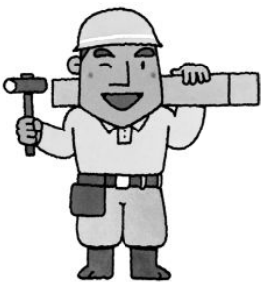
高齢者の外出支援バスが町内を4コース走っていますから、老人福祉センター、町役場、郵便局、買い物、病院などに、無料で行くことができます。このバスを使って毎日老人福祉センターに通っている方もいるとのこと。

「70代、80代でも年寄りになつていないのです」と、老人福祉センターの所長さんはうれしそうに話していました。

日の出町は、高齢者だけでなく、4月からは高校生までの医療費助成も実施しますし、ガン医療費の助成も昨年12月から始めました。町長さんは、「今後のまちづくりは教育と福祉です」と語っていました。

東京でも住宅リフォーム助成の実現を

― 全建総連のみなさんと懇談 ―



建設業者の仕事づくりのためにも、リフォームしたいけれど経済状況でなかなか踏み出せない都民の皆さんのためにも有効な、住宅リフォーム工事に助成するリフォーム条例が、都内でも、品川区、渋谷区、目黒区などをはじめ広がっています。

県段階でも、秋田県が実施し、山形県も条例を準備中です。東京都でも実施できるように、全国建設労働組合総連合の皆さんと懇談しました。

東京都が助成し、区市で上乘せすれば、より充実するし、

建設業者の対象を中小業者に絞ることも重要です。

都議会

第1回定例会が始まります

2月8日(火)～3月11日(金)

ぜひ
傍聴して
ください



大山とも子都議が 代表質問します

傍聴券は、
議会棟2階正面玄関
でお求めください。

2月15日(火)

夕方以降の時間
になる予定です

石原都政の12年間で都民にとってどうだったのか、予算の使い方を
変えれば都民の暮らし・福祉、雇用や営業を思い切って応援できる
都政にできることを、積極的に提案します。

代表質問終了後、議会棟5階の日本共産党控え室で
傍聴された方と大山とも子都議の懇談会をおこないます。

都議会第1回定例会の日程 (予定)

- 2月7日(月) 定例会前厚生委員会 (請願陳情の審査)
- 8日(火) 本会議(開会) 知事施政方針
- 15日(火) 代表質問 大山とも子都議が代表質問
- 16日(水) 一般質問
- 17日(木) 一般質問
- 18日(金) 厚生委員会
- 22日(火) 中途議決本会議
- 23日(水)～25日(金) 予算特別委員会
- 28日(月) 厚生委員会
- 3月3日(木) 厚生委員会
- 7日(月)、8日(火) 予算特別委員会
- 11日(金) 本会議(閉会)

